



シンポジウム

先進的医学研究のための 遺伝子改変動物研究の推進

日時：2011年9月13日(火)13:00-17:20

場所：東京大学医科学研究所附属病院A棟8F トミーホール

清野 宏 東京大学医科学研究所所長 挨拶

文部科学省 挨拶

岩倉 洋一郎 東京大学医科学研究所 システム疾患モデル研究センター
「先進的医学研究のための遺伝子改変動物研究コンソーシアムの設立」

吉田 進昭 東京大学医科学研究所 システム疾患モデル研究センター
「東京大学医科学研究所における遺伝子改変マウス作製の現状と展望」

山村 研一 熊本大学 生命資源研究・支援センター
「世界ハブ拠点としてのCARD」

岡部 勝 大阪大学生体応答遺伝子解析センター、微生物病研究所附属感染動物実験施設
「遺伝子改変動物を用いた不妊関連遺伝子の解明と、
遺伝子改変動物作製支援業務の現状と今後の方向性について」

續 輝久 九州大学大学院医学研究院附属動物実験施設
「前臨床試験対応疾患モデル動物の開発拠点の形成を目指して」

高橋 智 筑波大学基礎医学系、生命科学動物資源センター
「筑波大学生命科学動物資源センターの概要と活動」

芹川 忠夫 京都大学医学研究科附属動物実験施設
「疾患モデルラットの開発と利用」

小幡 裕一 理化学研究所筑波研究所 バイオリソースセンター(BRC)
「理研バイオリソースセンターにおけるマウスリソース基盤整備・表現型解析事業：
ゲノム研究の成果に基づいた生命科学の発展のために」

浅島 誠 日本学術会議、東京大学大学院総合文化研究科、産業技術総合研究所
「学術の大型研究計画検討の現状と今後」

村上 善則 東京大学医科学研究所副所長 挨拶